

- 既存の地図を使用し、適宜縮小コピーするなどして、原則としてA4判で作成
- 自宅、通勤地、災害発生の場所を明示し、災害発生当日の経路を赤の実線、通常の経路を赤の破線で示す

通勤経路図

